

6 主催した学会・研究会等

1月28日	第568回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
2月18日	第569回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
2月21日	第2回統合産婦人科学研究合同シンポジウム（仙台）	有馬 隆博
3月17日	第570回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
5月26日	第571回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
6月16日	第5回胚細胞呼吸測定装置研究会（秋田）	八重樫伸生
7月14日	第572回宮城産科婦人科学会集談会／第50回日本生殖医学会東北ブロック総会（仙台）	八重樫伸生
7月14日	第6回胚細胞呼吸測定装置研究会（仙台）	八重樫伸生
8月3日	第3回胎児心電図研究会（仙台）	岡村 州博
8月17日	第573回宮城産科婦人科学会集談会（気仙沼）	八重樫伸生
8月25日～26日	第4回 ALSO プロバイダーコース ～東北大学病院～（仙台）	八重樫伸生
9月9日	第7回胚細胞呼吸測定装置研究会（山形）	八重樫伸生
9月12日	第64回研修医のための実力アップセミナー（仙台）	豊島 将文
9月15日～16日	第64回細胞検査士ワークショップ（仙台）	伊藤 潔
9月15日～16日	ALSO・BLSO プロバイダーコース in 石巻（石巻）	菅原 準一
10月2日	第13回産婦人科基盤セミナー（仙台）	築地 謙治
10月20日	第574回宮城産科婦人科学会集談会／みちのく STI（STD）セミナー（仙台）	八重樫伸生
11月17日	第575回宮城産科婦人科学会集談会／第4回宮城女性医学懇話会（仙台）	八重樫伸生
12月1日	第576回宮城産科婦人科学会集談会（仙台）	八重樫伸生
11月30日～ 12月1日	第10回日本胎児治療学会・学術講演会（仙台）	室月 淳
12月2日	第5回胎児骨系統疾患フォーラム（仙台）	室月 淳
12月22日	第76回東北大学産科学婦人科学教室研修医会／第5回女性医師アソシエ会議（秋保）	八重樫伸生

第 40 回宮城県周産期医療懇話会
第 568 回宮城産科婦人科学会集談会

記

日 時 : 平成 24 年 1 月 28 日(土) 15:00～

場 所 : 東北大学医学部 1 号館 1 階 第 2 講義室
仙台市青葉区星陵町 1-1

【挨拶】 宮城県周産期医療懇話会代表世話人 岡村州博

15 : 00～15 : 05

【一般演題】 座長 仙台赤十字病院総合周産期母子医療センター長 谷川原真吾

15 : 05～16 : 20

『2010 年における宮城県周産期医療統計』

仙台赤十字病院新生児科部長 山田雅明

『さとめんこ(極低出生体重児発達支援事業)の紹介』

仙台赤十字病院新生児科副部長 高橋立子

『東日本大震災後の気仙沼地域における周産期医療の現状』

気仙沼市立病院産婦人科科長 宇賀神智久

【特別講演】 座長

16 : 20～17 : 20 東北大学大学院医学系研究科発生発達医学講座婦人科学周産期医学教授
八重樫伸生

『母体安全への提言』

三重大学大学院医学系研究科病態解明医学講座生殖病態生理学分野教授
池田智明 先生

※ 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を發行予定です。

※ 日本医師会生涯教育講座に認定の予定です。

共催 : 第 13 回宮城県委託周産期医療研修会、第 17 回統合産婦人科研究合同セミナー

宮城県周産期医療懇話会代表世話人 岡村 州博

〈事務局〉 〒982-8501 宮城県仙台市太白区八木山本町 2-43-3

仙台赤十字病院 TEL 022-243-1111 FAX 022-243-1101

第 569 回宮城産科婦人科学会集談会
宮城県産婦人科医会研修会のご案内

記

日 時 : 平成 24 年 2 月 18 日(土) 15:00～

場 所 : 東北大学医学部 1 号館 1 階 第 2 講義室

仙台市青葉区星陵町 1-1

【開会の辞】 しな子女性クリニック 院長 橋本 志奈子 先生

【講演】 座長 東北公済病院 診療部長 上原 茂樹 先生

『妊婦健診におけるクラミジア検査と子宮頸癌検査について』

わんや産婦人科医院 院長 太田 司 先生

『子宮がん検診とワクチンの最近の話題について』

おざわ女性総合クリニック 院長 小澤 信義 先生

【特別講演】 座長 東北大学医学部産科学婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

『新生児スクリーニングにおける最近の話題—タンデム・マス検査の導入など—』

東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野 教授 呉 繁夫 先生

【閉会の辞】 東北大学医学部産科学婦人科学分野 講師 西郡 秀和 先生

※ 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を
発行予定です。

共催： 宮城県産婦人科医会・第 18 回統合産婦人科研究合同セミナー

【今後の予定】

3 月 17 日(土) 第 570 回宮城産科婦人科学会集談会(会場:江陽グランドホテル)

第2回 統合産婦人科学研究合同シンポジウム

『大きな視野と戦略による新たな産婦人科学研究』

日時：平成24年2月21日（火）18:00～

場所：TRセンター 3階 Abukuma

統合産婦人科学研究コアセンターでは、これまでの産婦人科領域を超えた大きな視野と戦略に基づき、産婦人科学・助産学・女性医学・生殖基礎医学などの各研究チームの深い専門領域間の融合により、新たな産婦人科学研究を推進していきます。

プログラム

<第1部> シンポジスト(各15分、質疑を含む)

演題1 岡江 寛明 「体細胞クローンとゲノムインプリンティング」

演題2 桂田かおり 「死産・新生児死亡を経験した父親の子どもの死の実感プロセス」

演題3 西郡 秀和 「受精鶏卵モデルを用いた環境と胎児脳神経発達の検討」

<第2部> 特別講演(40分、質疑10分)

大阪大学 産婦人科 富松 拓治 先生

「臨床研究および動物実験から、胎児脳障害の予防の可能性について考える」

連絡先:

環境遺伝医学総合研究センター 情報遺伝学分野
有馬隆博

TEL : 022-717-7844

Mail : tarima@med.tohoku.ac.jp

第 570 回宮城産科婦人科学会集談会のご案内

記

日 時 : 平成 24 年 3 月 17 日 (土) 15:00～
場 所 : 江陽グランドホテル
 仙台市青葉区本町 2-3-1
 TEL 022-267-5111

- 製品説明 「エストラーナテープ 0.72mg について」 久光製薬 (株)
15:00～
- 開会の辞 東北大学医学部先進漢方治療医学講座 准教授 武田 卓 先生
15:20～
- 一般演題 座長 東北大学東北メディカル・メガバンク機構 教授 菅原 準一 先生
15:25～
「内分泌外来～外来開設から今までを振り返って～」
東北大学病院 産婦人科 助教 志賀 尚美 先生
「子宮内膜症の治療 ～現場で展開する疼痛・不妊対策～」
宮城厚生協会坂総合病院 産婦人科長 船山 由有子 先生
- 特別講演 座長 東北大学医学部産婦人科 教授 八重樫 伸生 先生
16:20～
「閉経物語 ～更年期医療の新たな展開～」
鹿児島大学医学部産婦人科 教授 堂地 勉 先生
- 開会の辞 石巻赤十字病院 産婦人科部長 清水 孝郎 先生
17:30～
- ※ 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を發行予定です。
※ 日本医師会生涯教育講座認定 2 単位を付与いたします。
※ 会終了後、情報交換会がございます。
- 共 宮城県産婦人科医会・第 19 回統合産婦人科研究合同セミナー
催 : 久光製薬株式会社

【今後の予定】

- 4 月 13 日 (金) 第 64 回日本産科婦人科学会総会・学術講演会 (神戸)
～15 日 (日)
- 5 月 26 日 (土) 第 571 回宮城産科婦人科学会集談会 トラストティイソファレンス仙台

第 571 回宮城産科婦人科学会集談会のご案内

【日時】平成 24 年 5 月 26 日(土) 15:00～

【場所】トラストシティカンファレンス・仙台 5F「ROOM2」

宮城県仙台市青葉区一番町 1-9-1 TEL : 022-722-1401

15:00～15:40 宮城県産婦人科医会総会

15:40～16:00 宮城産科婦人科学会総会

16:00～ 科研製薬製品紹介「クレキサン」

16:15～ 開会の辞 東北大学医学部産科学婦人科学 准教授 杉山 隆 先生

16:20～

【一般講演】 座長 東北大学医学部産科学婦人科学 助教 吉田 祐司 先生

『当院における腹腔鏡手術でのセプラフィルムの使用経験（仮）』

東北公済病院 早坂 真一 先生

『帝王切開におけるセプラフィルムの使用経験（仮）』

仙台赤十字病院 武山 陽一 先生

『当院におけるクレキサンの使用経験（仮）』

仙台医療センター 島 崇 先生

16:50～17:00 コーヒーブレイク

17:00～18:00

【特別講演】 座長 東北大学医学部産科学婦人科学 教授 八重樫伸生 先生

『 周術期静脈血栓症の管理 』

筑波大学医学医療系産科婦人科学 准教授 佐藤 豊実 先生

18:00～ 閉会の辞 東北大学医学部産科学婦人科学 特命教授 新倉 仁 先生

- * 日本産科婦人科学会専門医制度研修出席証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。
- * 日本医師会生涯教育講座認定 1.5 単位を付与いたします。
- * 会終了後、情報交換会がございます。

共催：宮城県産婦人科医会／第 20 回統合産婦人科研究合同セミナー／科研製薬株式会社

【今後の予定】

- ・ 6 月 16 日(土)～6 月 17 日 第 133 回東北連合産科婦人科学会（ホテルメトロポリタン秋田）
- ・ 7 月 14 日(土) 第 572 回宮城産科婦人科学会集談会（フォレスト仙台）

共催：第 50 回日本生殖医学会東北ブロック総会・学術講演会

第五回 胚細胞呼吸測定装置研究会開催のご案内

平成 24 年 5 月吉日

東北大学産婦人科

八重樫伸生

拝啓

陽春の候、先生方におかれましてはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は本研究にご理解とご厚情を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、本年度も各地方部会の開催に合わせまして、胚細胞呼吸測定装置研究会を予定したいと考えております。本年度の第 1 回目は下記の日程で開催を予定しております。急なことで誠に申し訳ありませんが、各大学の研究担当の先生におかれましては、万障お繰り合わせの上、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

尚、大変お手数ではありますが、当日の参加予定者をおおよそで結構ですので 5 月 31 日までに FAX にてお知らせ下さい (変更時、ご連絡は不要です)。

敬具

記

日時：平成 24 年 6 月 16 日 (土) 9:00～10:00

場所：ホテルメトロポリタン秋田 3階 「しらかみ」

秋田市中通 7-2-1 Tel : 018-831-2222

協議内容：

- ① 各施設における進捗状況
- ② 本研究会の今後の方向性

など

【連絡先】事務局 宇都宮裕貴

佐々木智子

TEL:022-717-7251 / FAX:022-717-7258

E-mail:uskichi@med.tohoku.ac.jp

平成 24 年 6 月 吉日

第 572 回宮城産科婦人科学会集談会 第 50 回日本生殖医学会東北ブロック総会・学術講演会

【日時】平成 24 年 7 月 14 日（土）14：30～

【場所】フォレスト仙台 2 階フォレストホール（裏面地図参照）

仙台市青葉区柏木 1-2-45 TEL:022-271-9340

※駐車場の用意はございません。

▼学会スケジュール

14:30～ 開会の辞 東北大学医学部産科学婦人科学 教授 八重樫 伸生 先生

14:35～16:55

【一般演題】 (14 題)

16:55～17:10 休憩

17:10～18:00

【特別講演】 座長 東北大学医学部産科学婦人科学 教授 八重樫 伸生 先生

『ミトコンドリア病の生殖系列遺伝子治療確立へ向けて

-Spindle Chromosomal Complexes Transfer (ST 法)-』

Oregon National Primate Research Center, Oregon Health & Science University

Staff Scientist 1 立花 眞仁 先生

18:00～ 閉会の辞 東北大学医学部産科学婦人科学 教授 八重樫 伸生 先生

18:10～19:30 情報交換会（軽食の用意がございます）

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。

* 日本医師会生涯教育講座認定 3 単位を付与いたします。

共催：宮城県産婦人科医会／第 21 回統合産婦人科研究合同セミナー

【今後の予定】

・ 8 月 17 日（金）第 573 回宮城産科婦人科学会集談会（気仙沼）

・ 9 月 8 日（土）～9 月 9 日（日） 第 60 回北日本産科婦人科学会（山形テルサ）

第50回日本生殖医学会東北ブロック総会・学術講演会プログラム

日 時：平成24年7月14日（土）

- ・受付：13：15 ～ （2階フォレストホール 入口）
- ・役員会：12：00 ～ 13：30 （2階会議室1）
- ・第6回胚細胞呼吸測定装置研究会
：13：30 ～ 14：00 （2階会議室2）
- ・総会：14：00 ～ 14：20 （2階フォレストホール）
- ・開会の辞：14：30 ～ 14：35 //
- ・一般演題：14：35 ～ 16：55 //
- ・休憩：16：55 ～ 17：10 //
- ・特別講演：17：10 ～ 18：00 //
- ・閉会の辞：18：00 ～ 18：05 //
- ・情報交換会：18：10 ～ 19：30 （2階会議室1+2）

会 場：フォレスト仙台

〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45

TEL：022-271-9340

役員会：12:00～13:30 フォレスト仙台2階 会議室1

胚呼吸研究会：13:30～14:00

総会：フォレスト仙台2階 フォレストホール

情報交換会：18:10～19:30 フォレスト仙台2階 会議室1+2
（多数の先生方のご参加をお待ちしております）

会 費：学術講演会 2,000円 情報交換会：1,000円

専 門 医：（日産婦会員）日本産科婦人科学会専門医研修シール
日本産婦人科医会研修参加証
（生殖医療指導医）生殖医療指導医の更新ポイント

※学会員の方は、受付の際お申し出ください。



第3回胎児心電図研究会

Tohoku University Academy of Fetal ECG

会長 岡村 州 博



I. 特別講演

1. 聖マリアンナ医科大学教授 田中 守 先生
2. メルボルン大学 Ahsan 先生

II. イブニングカンファレンス (Web講演)

ケンブリッジ大学 キングスカレッジ
Prof. Kypros Nicolaides 先生

※参加費 無 料

平成24年

8月3日 (金)

18時30分~20時40分

トラストシティー

カンファレンス仙台 5階
(ウェスティンホテル仙台内)



お問合せ

胎児心電図研究会事務局

TEL/FAX 022-274-4103

Eメール fetalecg2010@me.com

<http://www.fetalecg.med.tohoku.ac.jp>

第3回胎児心電図研究会開催のお知らせ

謹啓、

早春の候ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素より、本会の事業に対し格段のご配慮を賜り深く御礼申し上げます。

さて、下記のとおり第3回胎児心電図研究会を開催する運びとなりましたのでご連絡申し上げます。ご多忙中とは存じますが、なにとぞご出席くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 日時： 平成24年8月3日（金）
午後5時45分～6時15分 役員会
午後6時30分～8時40分 学術集会
2. 場所： トラストシティカンファレンス・仙台
宮城県仙台市青葉区一番町1-9-1 仙台トラストタワー5階
3. 学術集会特別講演
 - 1) 田中守 教授 聖マリアンナ医科大学
 - 2) Dr. Ahsan Khandoker The University of Melbourne, Melbourne, Victoria
 - 3) Prof. Kypros Nicolaides King's College, London (web講演*)
4. 参加費： 無料

*懇親会は御座いませんが、Web講演中に夕食のお弁当を御用意致しております。

以上

第 573 回 宮城産科婦人科学会集談会のご案内

日時:平成 24 年 8 月 17 日(金)18:00～

場所:すし屋の泰平

気仙沼市田中前 1-5-16 TEL:0226-23-6250

開会の辞 18:00～

座長 東北大学医学部 産婦人科 教授 八重樫 伸生 先生

特別講演 I 「 震災記録集について 」

東北大学医学部 産婦人科 講師 西郡 秀和 先生

特別講演 II 「 症例から学ぶ周産期医療 」

東北大学医学部 産婦人科 准教授 杉山 隆 先生

閉会の辞

* 会終了後、懇親会がございます。

* 日本産科婦人科学会専門医制度研修証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。

* 日本医師会生涯教育講座認定 2 単位を付与いたします。

共催：宮城県産婦人科医会／第 22 回統合産婦人科研究合同セミナー

【今後の予定】

・9 月 8 日(土)9 日(日) 第 134 回東北連合産科婦人科学会・第 60 回北日産科婦人科学会(山形)

・10 月 20 日(土)第 574 回宮城産科婦人科学会集談会・みちのく STI セミナー



第4回 ALSO プロバイダーコース

～東北大学病院～

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を身につけ、伸ばすための教育コースです。ALSOは1991年にACLSとATLSを参考にしてアメリカで考案され、現在、全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOを受講することが義務づけられています。さらにALSOコースは2009年現在までに50ヵ国以上に普及しており、日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されました。

コースの教材は、シラバス(教科書)、レクチャー、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。プロバイダーコースは二日間にわたって行われます。妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、早産と前期破水、妊婦の蘇生法、そして出産危機における両親への対処の8つのレクチャーがあります。少人数グループによるワークショップは、肩甲難産、経膈補助分娩(吸引分娩)、鉗子分娩、産後大出血、会陰縫合、分娩中の胎児監視、症例検討の7つです。筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)がコースの終わりにあります。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができます。

受講対象者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、現在あるいは近い将来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加しています。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実です。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちをトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。まさにその足がかりとなるトレーニングコースがALSOであり、今後日本で普及していくことを願ってやみません。

ALSO-Japan

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：東北大学「周産期医療若手・女性医師支援プロジェクト」

共催：NPO 法人周産期医療支援機構 (OPPIC)

開催場所：東北大学病院臨床講義棟

日時：平成24年8月25日(土)、26日(日) 定員：18名

第64回 研修医のための 実力アップセミナー

この度、研修医の先生方を対象に、セミナーを開催する運びとなりました。

第64回は救急シリーズ②として「産婦人科救急疾患の初期対応」と題し、東北大学病院 産婦人科 豊島 将文 先生にご講演頂きます。

質疑応答の時間を設けておりますので、日常診療の疑問も含めて解消する機会になれば幸いです。尚、大学院生、看護師、学生、指導医の皆様にも広くご参加頂きたくご案内申し上げます。

【日時】 平成24年9月12日(水) 18:20～19:30

【場所】 東北大学医学部 臨床小講堂 (講義棟1階)

【話題提供】 18:20－18:30 バイエル薬品株式会社
「選択的 direct 作用型第Xa因子阻害剤 イグザレルト錠 について」

【講演】 18:30－19:30

**救急シリーズ②
「産婦人科救急疾患の初期対応」**

東北大学病院 産婦人科 豊島 将文 先生

* 当日、お弁当(飲み物付)を用意しております

〈お問い合わせ先〉

- 東北大学病院 卒後研修センター内 臨床研修係 城
- Tel:022-717-7765 / Fax:022-717-7143
- E-mail: hos-sotu@bureau.tohoku.ac.jp
- 共催:東北大学病院 卒後研修センター / バイエル薬品株式会社

第64回細胞検査士ワークショップのご案内

平成24年7月4日（水）
日本臨床細胞学会事務局

実施期間：平成24年9月15日（土）、16日（日）
実施会場：東北大学医学部（宮城県仙台市青葉区星稜町1-1）
募集人数：（講義と実習）90名、（講義のみ）40名
受講料：（講義と実習）12,600円、（講義のみ）4,200円

募集方法：以下の手順で募集いたします。

（1）受付期間

7月17日（火）正午～7月27日（金）追加募集中8月10日まで

（2）受付方法

日本臨床細胞学会「事務局からのお知らせ」から「お知らせ」に掲示されている案内からの入力で行います。

（3）手続き

申込者には参加費の振込用紙を発送いたしますので、同封の案内に従って所定の期日までにお振込ください。

なお、迅速な手続きのために、同封するFAX用紙に振込票兼受領証（振込用紙の半券）を添えて学会事務局まで送付願います。

また、入金確認後に領収証を送付いたします。領収証の宛名は応募フォーム入力時に指定できます（指定がない場合は申し込み者の氏名宛となります）。

手続きの完了状況は随時「事務局からのお知らせ」に掲示いたします。案内状に記載された「受付番号」を掲示いたしますので、手続きが完了するまで案内状は保管しておいてください。

第 64 回細胞検査士ワークショップ

プログラム

講義：平成 24 年 9 月 15 日（土） 13:00～18:00

- | | | | |
|-------------|-------------------------------------|-------------|---------------------|
| 13:00～ | 開講式 | あいさつ | 実施委員長 伊藤 潔(東北大学) |
| 13:05～13:45 | 1. 子宮頸部 1: | ワクチンの現状、採取法 | 伊藤 潔(東北大学) |
| 13:50～14:30 | 2. 子宮頸部 2: | 腺系病変 | 田勢 亨(宮城県立がんセンター) |
| 14:35～15:15 | 3. Liquid Based Cytology (LBC)のすべて: | | 池本理恵 (SRL 福岡ラボラトリー) |
| 15:20～16:00 | 4. 乳腺: | | 森谷卓也 (川崎医科大学) |
| 16:05～16:45 | 5. 子宮体部: | | 及川洋恵(宮城県対がん協会) |
| 16:50～17:30 | 6. 泌尿器: | | 渡辺みか (東北大学病院) |
| 17:35～18:15 | 7. 呼吸器: | | 桜田 晃、遠藤千頭 (東北大学病院) |

実習：平成 24 年 9 月 16 日（日） 08:50～17:00

- | | |
|-------------|----------------------|
| 8:50～9:00 | 実習方法の説明 |
| 9:00～10:40 | 実習 25 例 |
| 10:40～10:50 | 休憩 |
| 10:50～12:30 | 実習 25 例 |
| 12:30～13:30 | 昼休み |
| 13:30～14:50 | 実習 20 例 |
| 14:50～15:00 | 休憩 |
| 15:00～16:20 | 実習 20 例 |
| 16:20～ | 閉講式 実施委員長 伊藤 潔(東北大学) |

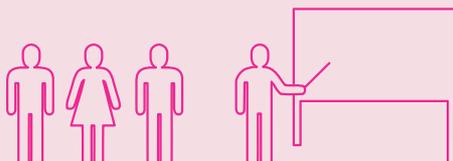
セミナー

BLSO コース

Basic Life Support in Obstetrics・Advanced Life Support in Obstetrics

ALSO プロバイダーコース

日本初の、災害対策としての ALSO・BLSO 開催 in 石巻



2012.9.15 sat _ 16 sun

会場 石巻赤十字病院南病棟会議室

主催 東北大学東北メディカル・メガバンク機構

共催 NPO 法人周生期医療支援機構、石巻赤十字病院、NPO 法人みやぎ産婦人科医療情報ネットワーク協議会、米日カウンシル (US-Japan Council) TOMODACHI イニシアチブ、石巻復興協働プロジェクト協議会

URL <http://www.megabank.tohoku.ac.jp/news/detail.php?id=119&c1=3>

アクセス ■JR 仙石線 (仙台-石巻間一部不通): 石巻駅からバス 15 分、タクシー 10 分。蛇田駅からタクシー 5 分。■高速バス: JR 仙台駅から石巻駅まで約 80 分。■自動車: 三陸自動車道・石巻河南 IC より 5 分。





BLSO コース ALSO プロバイダーコース

ALSO - Advanced Life Support in Obstetrics

ALSO とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした実践的プログラムでもある。1991年に ACLS と ATLS に基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人が ALSO を考案した。1993年にコース権利は American Academy of Family Physicians (AAFP-米国家庭医学会) によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーが ALSO の受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78% が ALSO をプログラムに導入している。さらに ALSO コースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上が ALSO コースを完了した。

コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験（メガアリアリー）がコースに含まれている。ALSO は LDR における産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ。少人数グループによる重要ワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。オプションワークショップは、会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができる。プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

BLSO - Basic Life Support in Obstetrics

主に病院前産科救急を想定して、ALSO の前段階の産科救急基礎コースとも言えるトレーニングコースが、BLSO コースである。BLSO は交通事故などの妊婦外傷を含む病院前の産科救急的対処を強調しており、特に産科救急に突然遭遇する可能性がある救急医、救急ナース、そして救急救命士を対象とした教育コースであると言える。コースは一日コース。少人数グループによる重要ワークショップは正常分娩、分娩第3期の処置、肩甲難産、産後大出血の対処、新生児の処置・蘇生法である。また筆記試験とマネキンによる実技試験がコースに含まれている。BLSO コースを受講し試験に合格した場合、参加者は AAFP と ALSO-Japan が認定する5年間有効の認証を受けることができる。

お産に関わる医療人の教育の場として

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約1,000名が ALSO コースを修了した。現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加している。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人々をトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。

災害にそなえるために

東日本大震災後、災害時でも安全なお産をしてもらうために、分娩に関わる医療者のスキルアップと医療プロバイダー拡充の必要性が指摘される。東北メディカル・メガバンク機構は今回、東日本大震災の被災地への地域医療支援の一環として、ALSO と BLSO を石巻市で開催する。この会場となる石巻赤十字病院は、東日本大震災で石巻圏合同救護チーム本部が置かれた場所である。

当日は石巻近辺の医療従事者が多く受講し、BLSO には救急士、救命医、保健師が、ALSO には助産師や診療所の医師が主な参加者となる。本実施は、災害医療・緊急医療の備えや人材育成としてなどの意義を持つ。また災害対策としての ALSO や BLSO の実施は、日本では今回が初めてであり、日米の官民パートナーシップ TOMODACHI イニシアチブによる支援により石巻で実施される。本プログラムは、救急時、災害時の分娩を安全に取り扱うための実践的トレーニングコースであり、今後日本各地で普及していくことを願ってやまない。

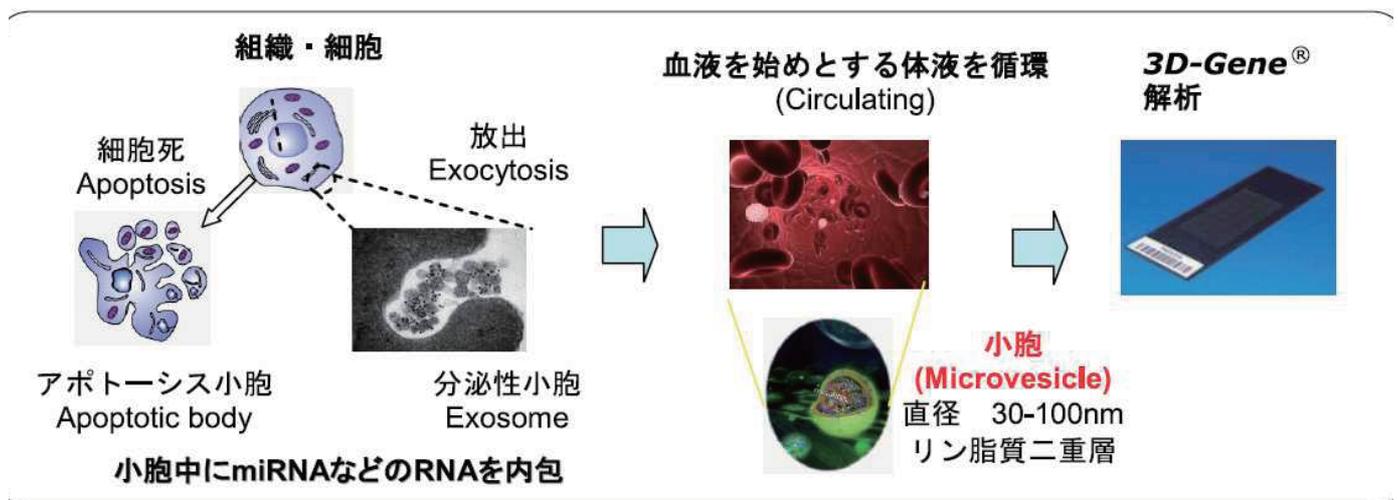
ALSO-Japan

『血液からの疾患診断マーカー探索』 ～血漿・血清からのマイクロRNA網羅解析～

- 日時 : 2012年10月2日(火曜日)
18:00-18:40
- 場所 : 3号館8階産婦人科医局
- 演者 : 東レ株式会社 近藤 哲司
- お問い合わせ : 産婦人科学教室 築地 謙治
ktsuiji@med.tohoku.ac.jp

近年、疾病の診断や治療効果の判定、治療方法の選択などのマーカーとして血清・血漿中のマイクロRNAの臨床研究が注目されています。弊社では血液から効率よくRNAを抽出する試薬を開発することで、高感度DNAチップによる網羅解析を可能にしました。

本セミナーではマイクロRNAに関するイントロダクション、血液を使った網羅解析、バイオマーカー探索研究への応用について、東レ製高感度DNAチップを使った研究のご提案を致します。是非ご参加下さい。



東レ株式会社 新事業開発部門
神奈川県鎌倉市手広6丁目10番1号
TEL : 0467-32-8419
<http://www.3d-gene.com>

第574回宮城産科婦人科学会集談会 (みちのくSTI(STD)セミナー in 仙台2012)

■ **DATE** - 2012年10月20日(土) 15:45~18:10

■ **VENUE** - ハーネル仙台 2F「松島」

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2丁目12-7

TEL:022-222-1121

Opening Remarks

東北大学大学院 医学系研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野 教授 小林 俊光 先生

■一般演題(16:05~17:05)

座長 東北大学大学院 医学系研究科 泌尿器科学分野 教授 荒井 陽一 先生

1.『 性感染症としてのC型肝炎 』

鬼怒川産婦人科医院 副院長 鬼怒川 知香 先生

2.『 咽頭症状を有する患者における咽頭からの淋菌、クラミジアの検出 』

東北大学大学院医学系研究科 感染制御・検査診断学分野 講師 矢野 寿一 先生

3.『 クラミジア慢性感染による発疹と全身炎症症状 』

東北大学大学院 医学系研究科 皮膚科学分野 土山 健一郎 先生

4.『 当院Mycoplasma genitalium陽性尿道炎の治療成績 』

あいクリニック 院長 伊藤 晋 先生

5.『 男子尿道炎患者およびパートナーが性感染症のため受診した無症状患者における 淋菌、クラミジア、ウレアプラズマおよびマイコプラズマ感染の検討 』

秋田泌尿器科クリニック 院長 能登 宏光 先生

■特別講演(17:10~18:10)

座長 東北大学大学院医学系研究科 皮膚科学分野 教授 相場 節也 先生

『 HIV感染症とその関連皮膚疾患の診断 』

演者 東京医科大学 皮膚科 教授 坪井良治 先生

Closing Remarks

東北大学大学院 医学系研究科 婦人科学分野 教授 八重樫 伸生 先生

* 第23回統合産婦人科研究合同セミナーと合同開催とします。

* 当会は以下の単位等を申請しております。

- 日本泌尿器科学会専門医教育研修単位3単位
- 日本産科婦人科学会専門医制度研修証明シール(10単位)
- 日本産婦人科医会研修参加証
- 日本医師会生涯教育講座参加証(2単位)
- 日本耳鼻咽喉科学会学術集会参加実績(5単位)
- 日本性感染症学会認定制度(5単位)

共催 宮城県STI(STD)研究会
東北泌尿器科談話会
宮城産科婦人科学会
宮城県耳鼻咽喉科医会
皮膚病ネットワーク
日本性感染症学会東北支部
第一三共株式会社

第575回宮城産科婦人科学会集談会 第4回宮城女性医学懇話会



- 日時：平成24年11月17日(土) 16:00～18:25
- 会場：仙台サンプラザ 3階「クリスタル」

仙台市宮城野区榴岡5-11-1 TEL:022-257-3333

【臨時総会】16:00～16:10

【製品説明】16:10～16:25 「SSRI レキサプロ錠10mgついて」

持田製薬(株) 仙台支店学術

【開会の辞】 16:25～16:30

大崎市民病院 産婦人科 松本 大樹 先生

教育講演：16:30～17:30

座長：東北大学大学院医学系研究科

周産期医療人材養成寄附講座 准教授 宇都宮 裕貴 先生

『症例に応じた治療を目指して

—当院における処方への留意点—』

いえさか産婦人科医院

副院長 家坂 清子 先生

特別講演：17:30～18:20

座長：東北大学大学院医学系研究科 婦人科学分野

教授 八重樫 伸生 先生

『東北メディカル・メガバンク事業 —地域医療復興に挑む—』

東北大学東北メディカル・メガバンク機構地域医療支援部門

教授 菅原 準一 先生

【閉会の辞】 18:20～18:25

スズキ記念病院 産婦人科 野田 隆弘先生

【情報交換会】18:30 「宮城野」

※日産婦学会専門医制度研修出席証明シール、日本産婦人科医会研修参加証、

日本医師会生涯教育講座参加証(1.5単位)を発行します。

ご記載いただきました情報は、持田製薬株式会社における医薬品の適正使用にかかわる情報活動などに使用させていただきます場合がございます。また、安全管理のために必要な措置をとり、第三者に提供することなく管理いたします。

共催：宮城女性医学懇話会

第24回統合産婦人科研究合同セミナー/持田製薬株式会社

平成24年11月吉日

第576回宮城産科婦人科学会集談会 第10回日本胎児治療学会・学術講演会

【日時】平成24年12月1日(土) 15:00～

【場所】仙台市情報・産業プラザ(アエル5階) (裏面地図参照)

仙台市青葉区中央1-3-1 TEL:022-724-1200

15:00～ ご挨拶 中川産婦人科 理事長 中川 公夫 先生

15:05～15:50 【特別講演】

座長 東北大学医学部産科学婦人科学 教授 八重樫 伸生 先生

『胎児診断から胎児治療へー東北大で昔考えていたこと』

東北公済病院 院長 岡村 州博 先生

15:50～16:00 【追加発言】 宮城県立こども病院 産科部長 室月 淳 先生

16:00～18:00 【シンポジウム】「胎児治療の臨床試験をめざして」

座長 川鱈 市郎 先生 (国立長良医療センター)

左合 治彦 先生 (国立成育医療研究センター)

1. 胸水シャント

(1) 「薬事承認審査と使用成績調査について -胎児シャントを例に-」

里見 智美 先生、堀内 直哉 先生 (PMDA)

(2) 「胎児シャントチューブの上市までの過程とその後」

高橋 浩 先生 (八光メディカル)

2. 「胎児頻脈性不整脈の治療」

国立循環器病研究センター 周産期・婦人科医長 桂木 真司 先生

3. 「胎児鏡下レーザー凝固術の適応拡大に向けた臨床試験」

大阪府立母子保健総合医療センター 産科副部長 石井 桂介 先生

4. 「先天性横隔膜ヘルニアに対する胎児治療と我が国のTOTAL study への参加について」

大阪大学産婦人科 遠藤 誠之 先生

19:00～ 学会懇親会 (お気軽にご参加ください)

*日本産科婦人科学会専門医制度研修証明シール・日本産婦人科医会研修参加証を発行予定です。

*日本医師会生涯教育講座認定2.5単位を付与いたします。

共催：宮城県産婦人科医会／第25回統合産婦人科研究合同セミナー

【今後の予定】

- ・1月12日(土) 第577回宮城産科婦人科学会集談会
- ・2月16日(土) 第578回宮城産科婦人科学会集談会

第10回 日本胎児治療学会

2012年11月30日(金)～12月1日(土)

ジョイント企画

第576回 宮城産科婦人科学会集談会

2012年12月1日(土)

骨系統疾患の胎児治療を目指して

第5回 胎児骨系統疾患フォーラム

2012年12月2日(日)



場所 仙台市情報・産業プラザ (アエル5階)

会長 室月 淳

東北大学大学院医学系研究科先進成育医学講座胎児医学分野教授
宮城県立こども病院産科部長

連絡先 fetaltherapy@gmail.com まで



第 10 回日本胎児治療学会 プログラム

-----11 月 30 日 (金) -----

11:00～12:00 胎児治療学会幹事会

13:00～13:05 開会のあいさつ

13:05～13:35 一般講演 1：先天性横隔膜ヘルニア（座長：中村靖）

13:35～14:05 一般講演 2：胸腔シャント（座長：高橋雄一郎）

14:05～14:35 一般講演 3：心臓・循環 1（座長：川瀧元良）

14:35～14:50 休憩 15 分

14:50～15:20 一般講演 4：心臓・循環 2（座長：村越毅）

15:20～16:00 一般講演 5：不整脈（座長：前野泰樹）

16:00～16:45 招請講演「サイトメガロウイルス母子感染の抑制，胎児・新生児治療」山田秀人（神戸大産婦人科教授） 座長：室月淳（宮城県立こども病院）

16:45～17:00 休憩 15 分

17:00～18:00 シンポジウム「母体血による無侵襲的出生前医学的検査（NIPT）について」

座長：増崎英明（長崎大学産婦人科）

(1)「出生前診断と NIPT」 左合治彦（国立成育医療研究センター）

(2)「NIPT の遺伝カウンセリング」 四元淳子（昭和大学病院臨床遺伝医療センター）

-----12 月 1 日 (土) -----

9:00～9:40 一般演題 6：一絨毛膜双胎(1) 座長：中田雅彦

9:40～10:10 一般演題 7：一絨毛膜双胎(2) 座長：石井桂介

10:10～10:40 一般演題 8：一絨毛膜双胎(3) 座長：馬場一憲

10:40～10:50 休憩 10 分

10:50～11:30 一般演題 9：内科系疾患 座長：菅原準一

11:30～12:00 一般演題：基礎研究ほか 座長：照井克生

12:00～13:00 ランチョンセミナー 木村芳孝（東北大教授）

13:00～13:20 総会

13:20～14:00 一般演題 11：泌尿生殖系疾患 座長：坂井清英

14:00～14:40 一般演題 12：外科系疾患 座長：水野大

14:40～15:00 休憩 20 分

【宮城産科婦人科学会集談会併催】

15:00～15:05 ごあいさつ

15:05～15:50 特別講演「胎児診断から胎児治療へ：東北大学で昔考えていたこと」
岡村州博（東北公済病院院長） 座長：八重樫伸生（東北大教授）

15:50～16:00 追加発言 室月 淳（宮城県立こども病院）

16:00～18:00 シンポジウム「胎児治療の臨床試験をめざして」 座長：川鱒市郎，左合治彦

1. 胸水シャント

(1) 「薬事承認審査と使用成績調査について ―胎児シャントを例に一」 里見智美、堀内直哉（PMDA）

(2) 「胎児シャントチューブの上市までの過程とその後」 高橋浩（八光メディカル）

2. 「胎児頻脈性不整脈の治療」 桂木真司（国立循環器病研究センター）

3. 「胎児鏡下レーザー凝固術の適応拡大に向けた臨床試験」 石井桂介（大阪府立母子保健総合医療センター産科）

4. 「先天性横隔膜ヘルニアに対する胎児治療と我が国の TOTAL study への参加について」 遠藤誠之（大阪大）

19:00～ 懇親会（アエル6階）

-----12月2日（日）-----

【胎児骨系統疾患フォーラム併催】

9:00～9:30 一般演題 13：骨系統疾患 座長：佐世正勝

9:30～12:00 シンポジウム「骨系統疾患の治療―胎児治療を視野にいれて」（座長・渡邊淳，澤井英明）

1. 重症低フォスファターゼ症に対する骨髄移植併用同種間葉系幹細胞移植 竹谷健（島根大学医学部附属病院輸血部兼小児科）

2. 「細胞リプログラミング技術を用いた軟骨疾患モデリング」 妻木範行（京都大学 iPS 細胞研究所 (CiRA) 細胞誘導制御学分野）

3. 「骨系統疾患の新たな治療法」 大藪恵一（大阪大学小児科）

4. 「低フォスファターゼ症に対する遺伝子治療（仮題）」 島田隆（日本医科大学生化学・分子生物学講座）

5. 総合討論

12:00～13:00 ランチョンセミナー 篠塚憲男「日本人胎児の長管骨基準値」

13:00～13:30 胎児骨系統疾患フォーラム総会（公開）

13:30～14:30 致死性骨異形成症の診断と予後に関する研究班（澤井班） 班会議（公開）

14:30～15:30 日産婦周産期委員会胎児骨系統疾患小委員会（公開）

第76回 東北大学産科学婦人科学教室 研修医会

第5回 女性医師アソシエ会議

共催：文部科学省 平成24年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）

周産期医療に関わる専門的スタッフの養成「周産期医療若手・女性医師支援プロジェクト」

日時：平成24年12月22日（土）

会場：秋保温泉ホテルニュー水戸屋（3階 寿）

日程：9：15 東北大学医学部出発→バスで会場へ

10：00～10：30 受付

10：30～11:40 第1部【周産期①】

11：40～12:00 総会

12：00～13：00 昼食

13：00～13：40 第2部【周産期②】

13：40～14：40 第3部【腫瘍】

14：40～14：50 休憩

14：50～15：40 第4部【不妊・腹腔鏡・一般】

15：40～16：00 休憩

16：00～16：45 特別講義

東北大学医学部産科婦人科学教室

准教授 杉山 隆先生

演題名「症例より学ぶ母体安全への対応」

16：45～17：00 女性医師アソシエ会議

東北大学医学部産科婦人科学教室 八重樫伸生

研修医会幹事 阿部有香 黒澤靖大 櫻田尚子 齋藤彩 阿部雄吾

湊敬廣(takahirominato43@yahoo.co.jp)

TEL:022-717-7254 FAX:022-717-7258